

資料4 ボランティアに関するアンケート調査集計結果

調査趣旨

若年層の実状について調査し、ボランティア及びボランティア活動に対してどのように考え、どのような関わりを持っているのかなどを把握することで、若い世代がボランティア活動を始めるきっかけとなるようなボランティアプログラムの構築や担い手の確保等の取り組みにつなげる。

アンケート開始

平成22年10月18日(月)

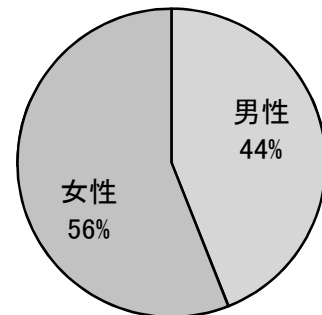
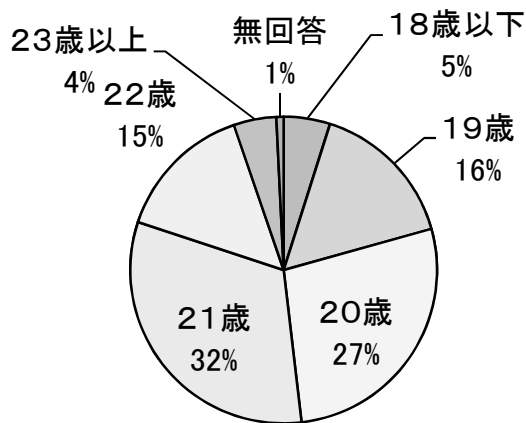
有効回答者数

266名

問1 年齢と性別を教えてください

年齢	18歳以下	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳以上	無回答
人数	13	42	73	85	39	12	2

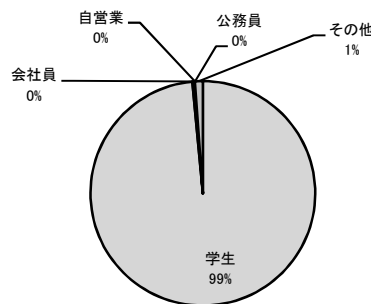
性別	男性	女性	合計
人数	117	149	266



問2 あなたの生活サイクルについてお伺いします

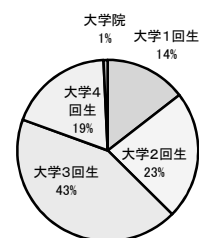
職業は何ですか

回答	人数
学生	262
会社員	1
自営業	0
公務員	0
その他	3



学生の内訳

回答	人数
大学1回生	38
大学2回生	60
大学3回生	113
大学4回生	49
大学院	2

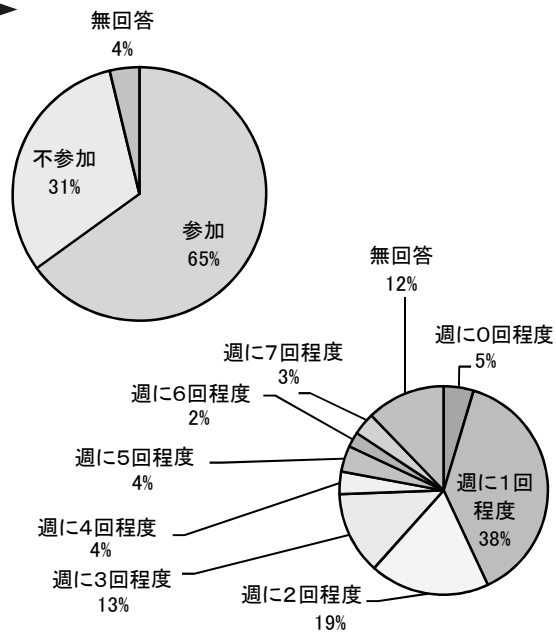


部活・サークルに参加していますか

回答	人数
参加している	173
参加していない	83

参加している頻度

回答	人数
週に0回程度	8
週に1回程度	66
週に2回程度	32
週に3回程度	22
週に4回程度	6
週に5回程度	7
週に6回程度	4
週に7回程度	6
無回答	21

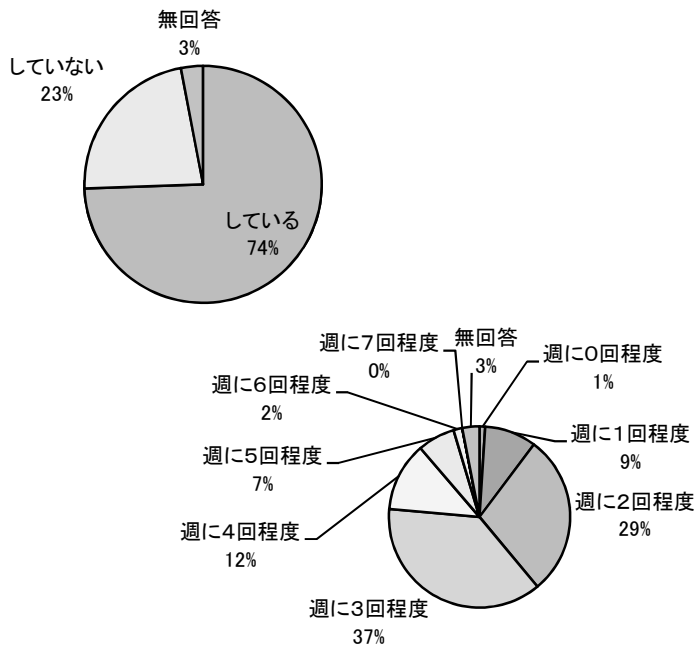


アルバイトをしていますか

回答	人数
している	198
していない	60

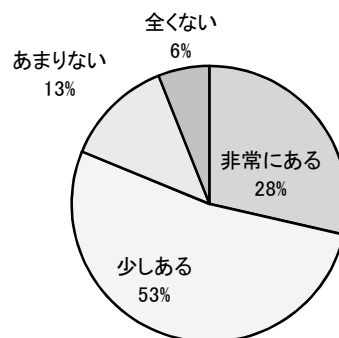
している頻度

回答	人数
週に0回程度	2
週に1回程度	8
週に2回程度	56
週に3回程度	73
週に4回程度	24
週に5回程度	13
週に6回程度	3
週に7回程度	0
無回答	6



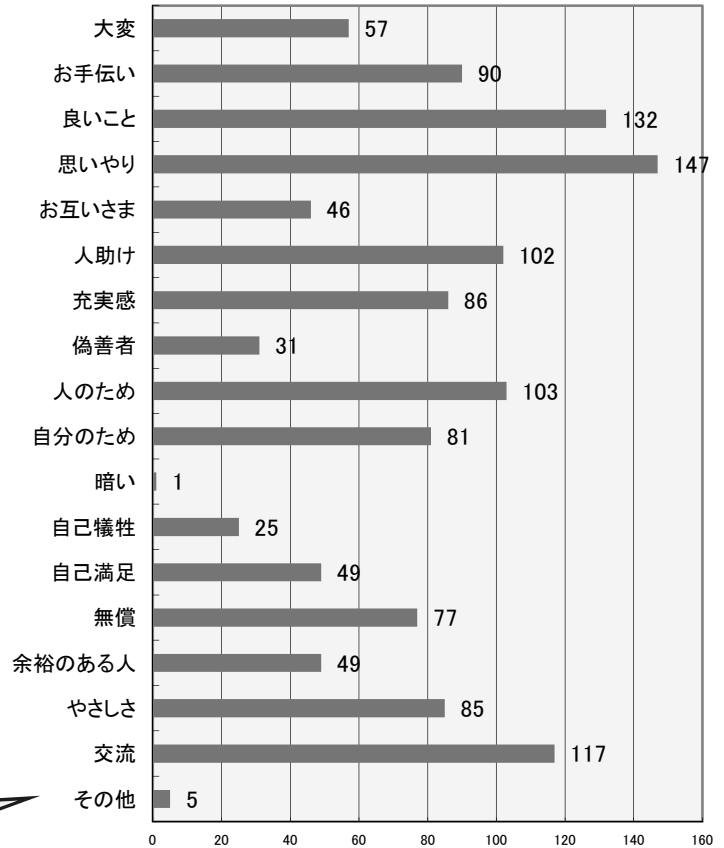
問3 あなたはボランティア活動への参加に関心がありますか

回答	人数
非常にある	76
少しある	140
あまりない	34
全くない	16



問4 ボランティアと聞いてどんなイメージを持ちますか（複数回答可）

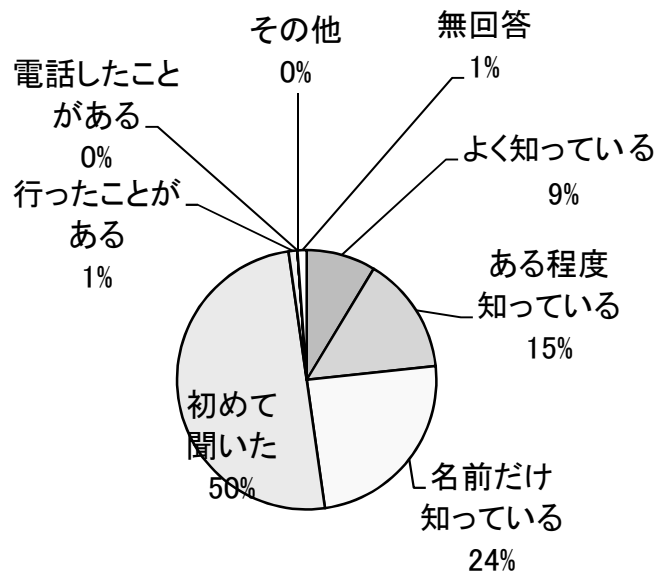
回 答	人 数
大変	57
お手伝い	90
良いこと	132
思いやり	147
お互いさま	46
人助け	102
充実感	86
偽善者	31
人のため	103
自分のため	81
暗い	1
自己犠牲	25
自己満足	49
無償	77
余裕のある人	49
やさしさ	85
交流	117
その他	5



・勉強

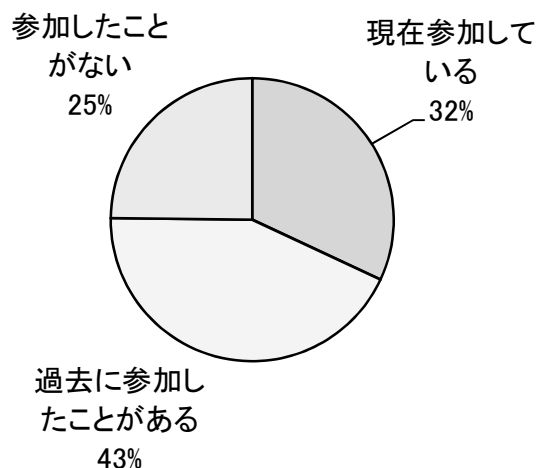
問5 「社会福祉協議会ボランティアセンター」を知っていますか

回 答	人 数
よく知っている	23
ある程度知っている	39
名前だけ知っている	65
初めて聞いた	133
行ったことがある	3
電話したことがある	0
その他	0
無回答	3



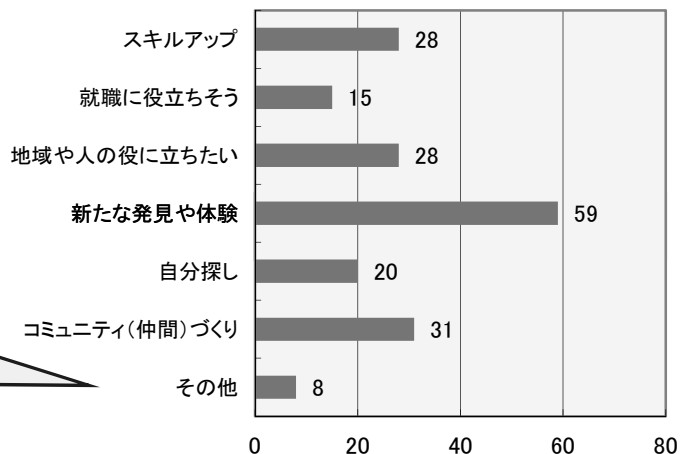
問6 あなたは今までにボランティア活動に参加したことがありますか

回答	人数	
現在参加している	85	⇒問7へ
過去に参加したことがある	115	⇒問12へ
あまりない	66	⇒問17へ



問7 ボランティア活動を行っている目的は何ですか（複数回答可）

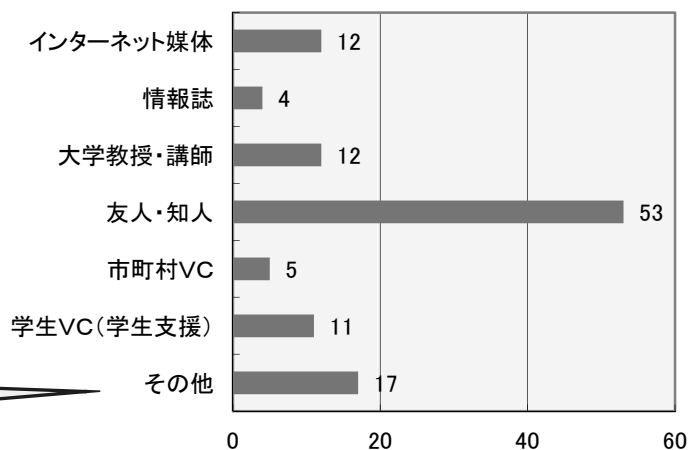
回答	人数
スキルアップ	28
就職に役立ちそう	15
地域や人の役に立ちたい	28
新たな発見や体験	59
自分探し	20
コミュニティ(仲間)づくり	31
その他	8



- ・興味があったから
- ・様々な見聞を実践的に身につける
- ・楽しいから(×3)
- ・なんとなく(×2)

問8 どのようにして情報を収集していますか（複数回答可）

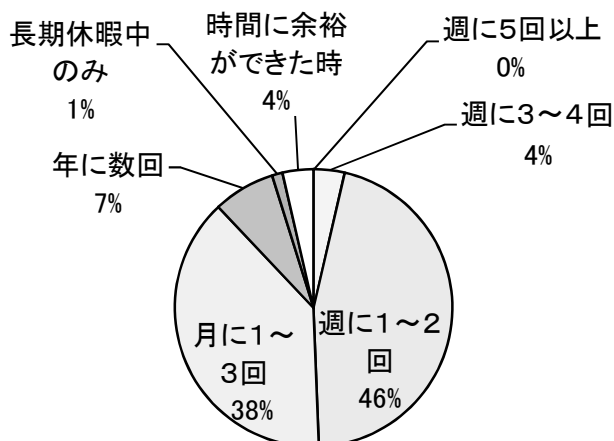
回答	人数
インターネット媒体	12
情報誌	4
大学教授・講師	12
友人・知人	53
市町村VC	5
学生VC(学生支援課)	11
その他	17



- ・サークルを通して(×15)

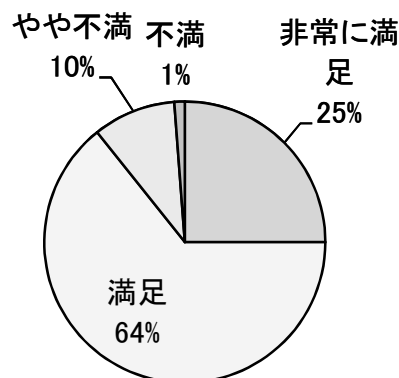
問9 どのくらいの頻度でボランティア活動を行っていますか

回 答	人 数
週に5回以上	0
週に3～4回	3
週に1～2回	38
月に1～3回	32
年に数回	6
長期休暇中のみ	1
時間に余裕ができた時	3



問10 現在の活動に満足していますか

回 答	人 数
非常に満足	21
満足	54
やや不満	8
不満	1



その理由は

<「非常に満足」と回答した方の理由>

- ・内容が充実しているから。
- ・自分のやりたいことができるから。
- ・活動に行くのがとても楽しいから。
- ・子どもと接するスキルがついてやりがいがある。
- ・楽しいし、勉強になる。
- ・様々な人の価値観や文化について触れられたから。
- ・楽しいし、やりがいがある。定期的に行っているが、行けない時にさみしくなります。
- ・充実感があるから。
- ・やりがいがあるから。
- ・とても貴重な様々な体験ができているため。
- ・自分の居場所になっている。

<「満足」と回答した方の理由>

- ・利用者との関わりが深い。
- ・様々な交流ができ、ネットワークが広がったため。
- ・様々な人と交流でき、豊かな知見を実践的に得られるから。
- ・月にいくつかのボランティアをやって、視野が凄く広がった。それでも現状のままでなく、もっといろいろなことがやりたい。
- ・やりがいがあるから。
- ・自分の知らないことを知れるから。
- ・楽しいし学ぶことが多いから。
- ・もっとボランティア活動をしたい。
- ・自分なりの全力を出せていると思うから。
- ・とてもやりがいがあり、自分のためになるので。
- ・様々な人とつながりを作れて楽しい。
- ・いろいろな経験ができ、交流ができているので。
- ・人と人とのつながりを実感できています。
- ・活動に人手が足りていないが、内容や交流には満足している。
- ・子どもたちから気付けられる、教えられることもたくさんあり、非常に楽しいから。
- ・もう少し行きたいけど行けてない。いろいろなことを考えさせられるので満足はしている。
- ・自分にもできることがあるのだと思うことができるから。
- ・皆がやっているのに私だけやらないのは悪いという気持ちになる。
- ・いくつかのボランティアを掛け持ちしており、週末や年末にイベントが多く、充実感より忙しさでいっぱいになっている。
- ・楽しいし、癒されるし、日々新しいことを学んでいると実感しているから。
- ・楽しいし、行きたいけれど、なかなか都合がつかない。
- ・楽しいし、居場所になる。
- ・時間がある時にしかできないけれど、活動するたびに学ぶものがあるから。
- ・将来のために役立つ経験ができていいる。
- ・自分自身も楽しみながら活動に参加できているから。
- ・子どもたちと関わるのが、いい経験になるし楽しいから。
- ・通常学級の支援だけでなく、障害を持った子どもとも接することができるから。
- ・いろいろな人との関わりを持ち、楽しい場を共有できるから。また、自分自身も得ることがあるから。
- ・良いペースで参加できているから。
- ・子どもたちとのふれあいがすごく楽しい。
- ・自分も相手も楽しめていると感じることがあるので。
- ・子どもとのふれあいができ、音楽を通しての交流がはかれるので。

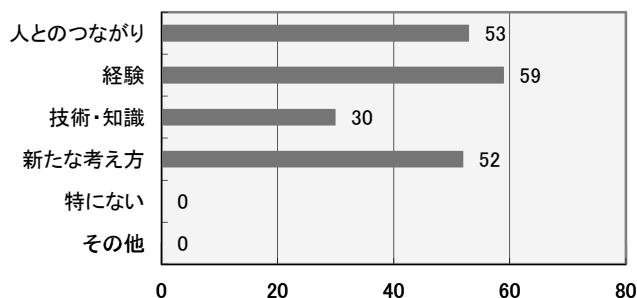
<「やや不満」と回答した方の理由>

- ・本の整理ばかりで、子どもとのふれあいが少ない。
- ・日にちが合わなくて、あまり参加できていないため。
- ・時間に余裕がない。
- ・ボランティアは自分の時間の余裕で行うものはずなのに、義務的になっている。

問 1 1 現在の活動を通して得たものはありましたか

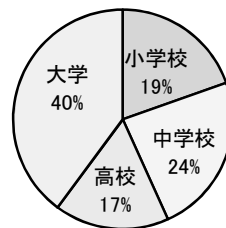
回 答	人 数
人とのつながり(人脈)	53
経験	59
技術・知識	30
新たな考え方	52
特にない	0
その他	0

⇒問14へ



問12 それはいつですか（複数回答可）

回 答	人 数
小学校	29
中学校	35
高校	25
大学	59

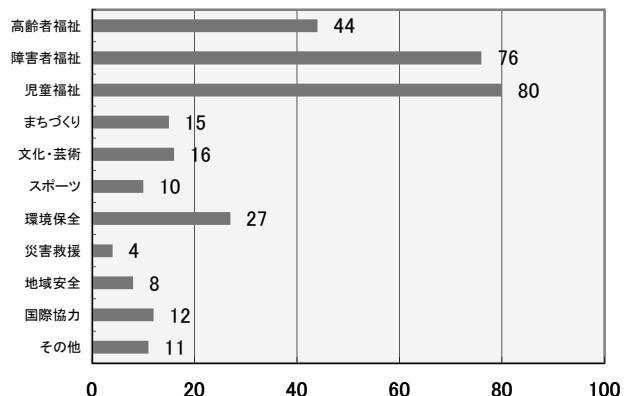


問13 現在参加していない理由は何ですか（自由記述）

- ・忙しくなったので。(×21)
- ・バイトや授業、サークルで時間がない。(×23)
- ・特に興味がない。(×5)
- ・過去に行ったボランティアが自分に合ってなかった。
- ・自分の目的がわからなくなったため。
- ・手軽に参加できるものがないから。
- ・余裕がないため。(×4)
- ・サークル活動として参加していたのですが、現在は引退しているので。(×2)
- ・時間が合わない。(×3)
- ・1回だけの体験だったため。(×4)
- ・サークルに参加していたが、そのサークルの方向性が変わってきた。
- ・機会があまりない。(×9)
- ・普段の学業や自分の生活で時間がとられるため、継続して活動することができない。
- ・きっかけがないため。(×3)
- ・情報収集をしていない。
- ・自らやりたいと思わない。
- ・本当にその人のためになっているかわからなくなったから。
- ・他にいろいろとしたいことがあるから。(×2)
- ・学校行事の一環でもあったため。(×5)
- ・地元の団体で参加をしていたから。
- ・あまりにも大変だし、向いていないと思ったから。
- ・誘いが無い。(×2)

問14 それはこういった分野の活動ですか（複数回答可）

回 答	人 数
高齢者福祉	44
障害者福祉	76
児童福祉	80
まちづくり	15
文化・芸術	16
スポーツ	10
環境保全	27
災害救援	4
地域安全	8
国際協力	12
その他	11

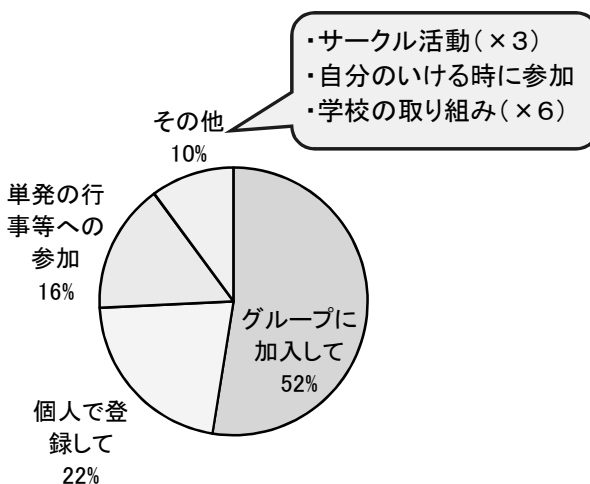


具体的に

- ・障害児と一日を過ごす活動(×3)
- ・福祉施設での利用者との交流、手伝い(×8)
- ・作業所で一緒に食事やゲームなど(×2)
- ・びわ湖清掃のための募金
- ・身体、知的障害者と外出する活動
- ・視覚障害者との交流
- ・盲学校に訪問し、寮生との交流
- ・車イスを利用されている方との外出(×2)
- ・聴覚障害を持っている児童の遊び相手
- ・高齢者のお手伝い(×3)
- ・老人ホームでの傾聴ボランティア
- ・料理補助
- ・公園の清掃(×3)
- ・授産製品販売の手伝い
- ・子どもとの野外活動(×3)
- ・募金ボランティア(×3)
- ・発達障害者とのボランティア(×4)
- ・障害者との様々な活動(×4)
- ・キャンプ活動(×2)
- ・知的障害者全国大会
- ・障害児と南紀白浜で一泊二日のイルカツアー
- ・児童養護施設での活動
- ・国際的なコミュニティ開発に関わること
- ・食事介助、車イス介助(×4)
- ・パトロール
- ・イベントスタッフ(×2)
- ・ガイドヘルパー
- ・NPO団体による宿泊イベントのボランティア
- ・病院での散髪ボランティア
- ・コミュニティカフェ
- ・施設での演奏(×5)
- ・ゴミ拾い(×12)
- ・聴覚障害者授産施設での手伝い
- ・地域福祉ネットワークの議事録づくり(×2)
- ・ドナルドマクドナルドハウス
- ・デイサービスセンター
- ・納涼祭のお手伝い(×2)
- ・国体のボランティアスタッフ
- ・平和公園の案内(×2)
- ・害のある動植物の処分
- ・プレゼントをひとり暮らし高齢者へ届ける
- ・留学生に対する活動
- ・「ミニ大阪」という子どもの街を作る企画
- ・子どもの映画づくり
- ・学習支援ボランティア(×7)
- ・スマトラ沖地震の救援
- ・七草の配布
- ・炊き出し
- ・老人ホームでの出し物
- ・川の掃除
- ・花植え
- ・セクシャルマイノリティーのパレード

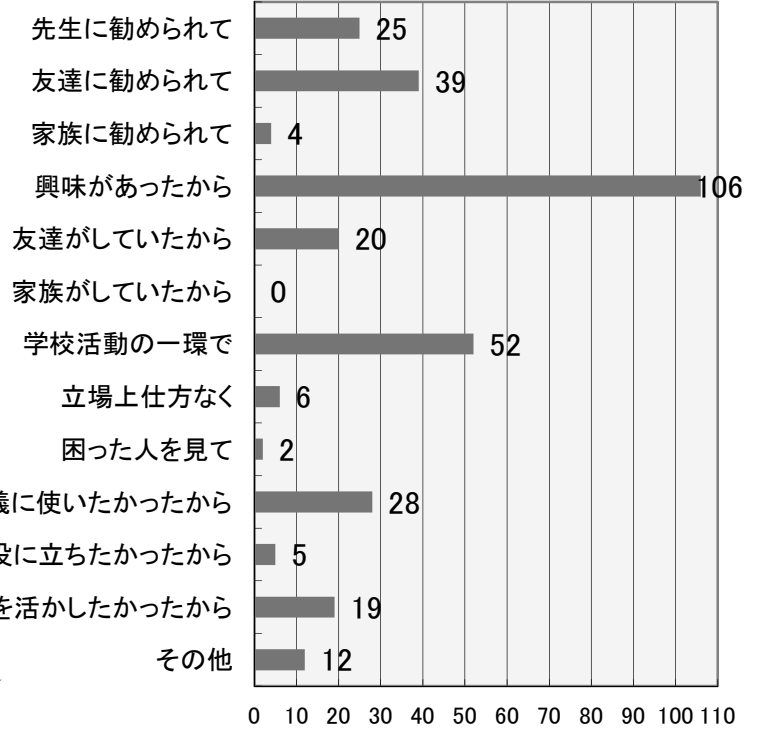
問15 それはどのような形での活動ですか

回答	人数
グループに加入して	104
個人で登録して	43
単発の行事等への参加	31
その他	20



問16 どういった理由ではじめられましたか（複数回答可）

回答	人数
先生に勧められて	25
友達に勧められて	39
家族に勧められて	4
興味があったから	106
友達がしていたから	20
家族がしていたから	0
学校活動の一環で	52
立場上仕方なく	6
困った人を見て	2
余暇時間を有意義に使いたかったから	28
社会の役に立ちたかったから	5
趣味や特技を活かしたかったから	19
その他	12



⇒問23へ

余暇時間を有意義に使いたかったから

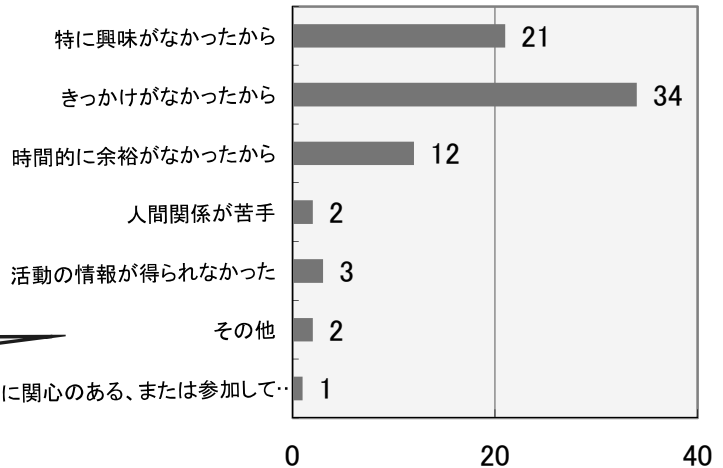
- ・学生しかできないようなことをしたかったから
- ・なんとなく
- ・自分を成長させたかったから
- ・自分も障害を持っており視野を深めたかったから(×2)
- ・サークル活動を通じて
- ・実習事業の延長
- ・もう一度行きたいと思ったから

社会の役に立ちたかったから

趣味や特技を活かしたかったから

問17 それはどういった理由からですか

回答	人数
特に興味がなかったから	21
きっかけがなかったから	34
時間的に余裕がなかったから	12
人間関係が苦手	2
活動の情報が得られなかった	3
その他	2
ボランティアに関心のある、または参加している友人がいなかったから	1



- ・勉強をするため
- ・先進国が行う偽善行為

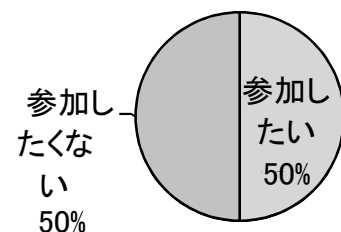
ボランティアに関心のある、または参加して...

問18 今後ボランティア活動に参加したいですか

回答	人数
参加したい	33
参加したくない	33

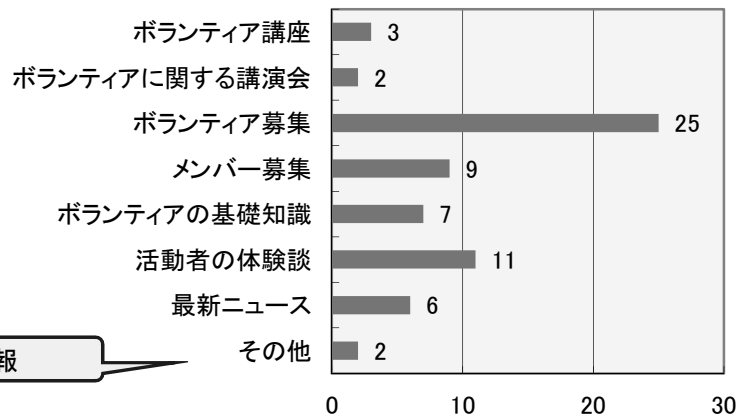
⇒問19へ

⇒問24へ



問19 どのようなボランティア情報を希望しますか（複数回答可）

回答	人数
ボランティア講座	3
ボランティアに関する講演会	2
ボランティア募集	25
メンバー募集	9
ボランティアの基礎知識	7
活動者の体験談	11
最新ニュース	6
その他	2

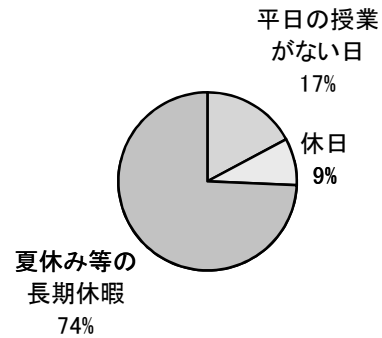


・海外のボランティア情報

問20 時間やきっかけがあれば、いつどこでどのような活動に参加してみたいですか

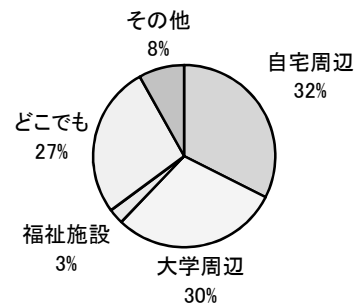
いつ

回答	人数
平日の授業がない日	6
休日	3
夏休み等の長期休暇	26



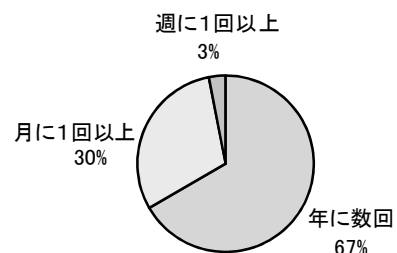
どこで

回答	人数
自宅周辺	12
大学周辺	11
福祉施設	1
どこでも	10
その他	3



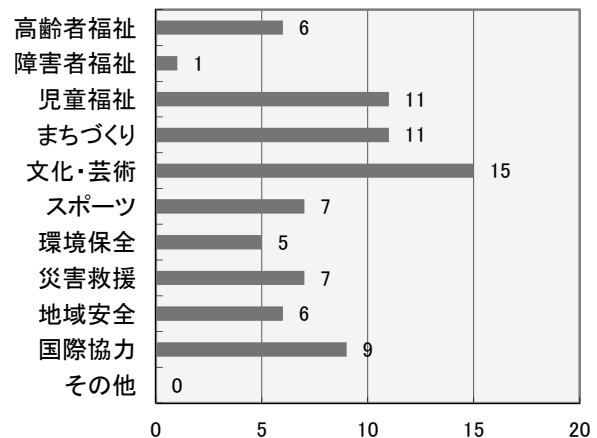
どのくらい

回答	人数
年に数回	22
月に1回以上	10
週に1回以上	1



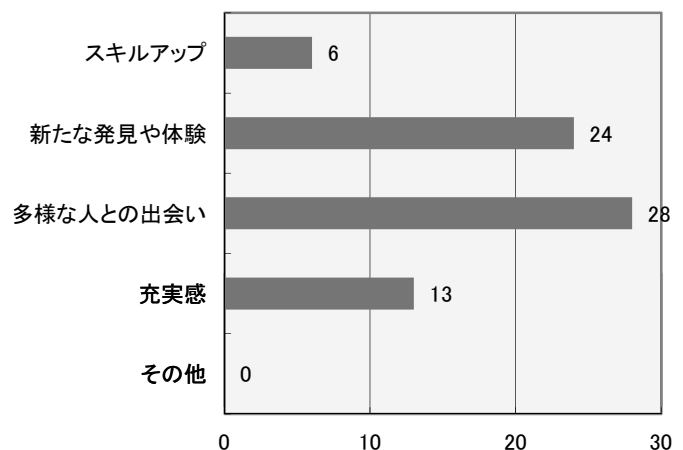
どのような

回 答	人 数
高齢者福祉	6
障害者福祉	1
児童福祉	11
まちづくり	11
文化・芸術	15
スポーツ	7
環境保全	5
災害救援	7
地域安全	6
国際協力	9
その他	0



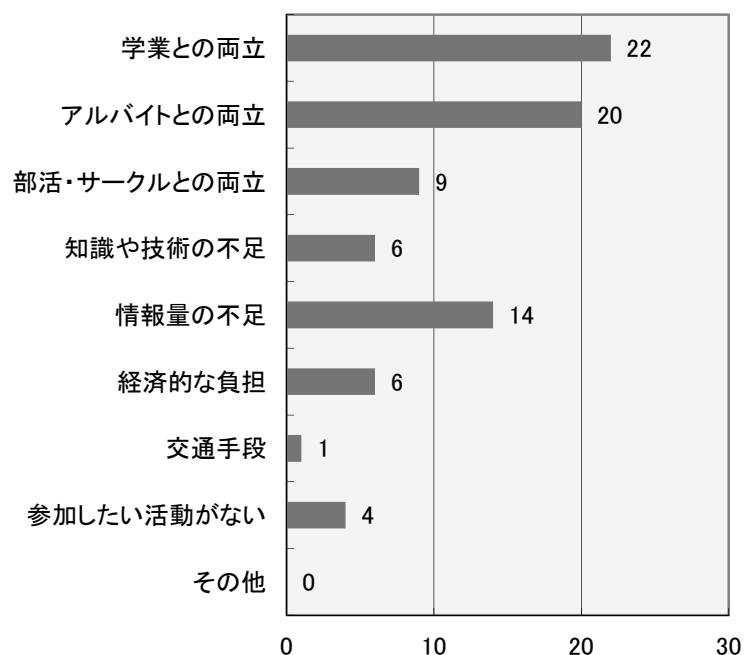
問 2 1 ボランティア活動に期待することは何ですか（複数回答可）

回 答	人 数
スキルアップ	6
新たな発見や体験	24
多様な人との出会い	28
充実感	13
その他	0



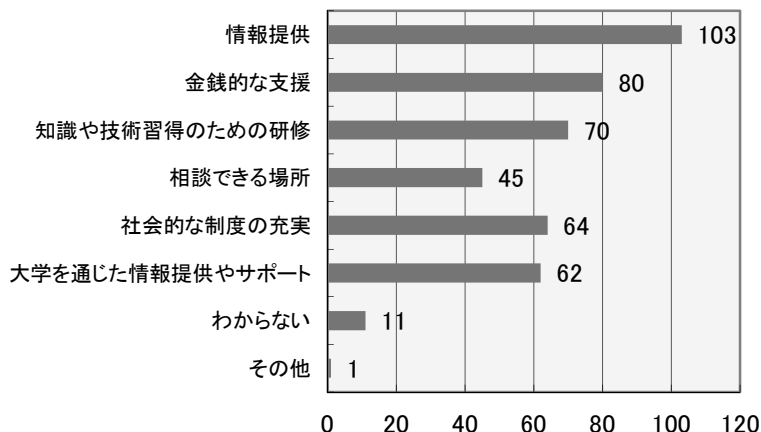
問 2 2 参加するうえでの問題点がありますか（複数回答可）

回 答	人 数
学業との両立	22
アルバイトとの両立	20
部活・サークルとの両立	9
知識や技術の不足	6
情報量の不足	14
経済的な負担	6
交通手段	1
参加したい活動がない	4
その他	0



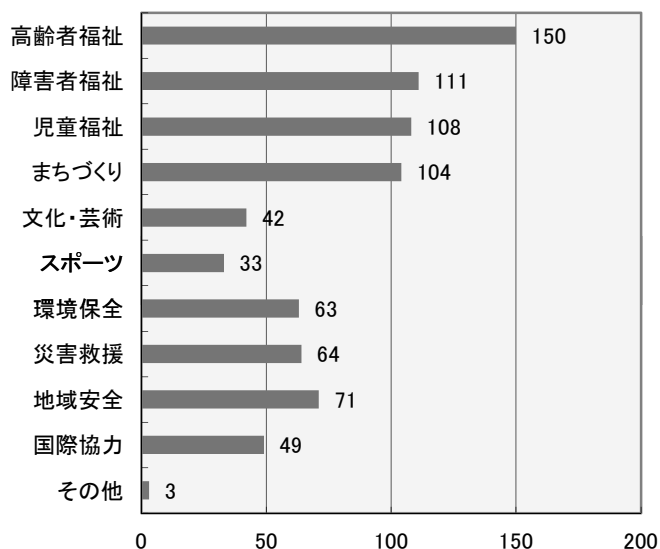
問23 ボランティアをするうえで、どのような支援が必要だと思いますか

回答	人数
情報提供	103
金銭的な支援	80
知識や技術習得のための研修	70
相談できる場所	45
社会的な制度の充実	64
大学を通じた情報提供やサポート	62
わからない	11
その他	1



問24 今後どういった分野のボランティア活動が必要だと感じますか

回答	人数
高齢者福祉	150
障害者福祉	111
児童福祉	108
まちづくり	104
文化・芸術	42
スポーツ	33
環境保全	63
災害救援	64
地域安全	71
国際協力	49
その他	3



具体的に

- ・レクリエーション
- ・民生委員
- ・わからない
- ・待機児童

◇ ボランティアもしくはボランティア活動に関して、思うことや感じることなど

- ・全ての世代がボランティアに参加する事は難しい。特に働いている方は、参加しづらい現状がある。これが住民参加を促すうえでの一番の課題であると考えます。
- ・若い方は難しいと思うが、高齢者の元気な方の活躍の場としてボランティアが機能すれば、それが“地域活性化”につながるのではないかと考えます。
- ・普段関わることのない人と関わる事ができるし、自分がその立場になった時に役立つと思う。
- ・ボランティアは社会的に本当に必要とされているのに、人数が不足しているので、もっと一般の人にボランティアをしてほしいです。
- ・社会人(働いている人)は時間がとれない人が多いと思う。時間を確保できる人(学生、高齢者など)がどれだけ参加できるのかが問題だと思いました。
- ・時間とお金に余裕があり、正義感もある人がやればよいと思う。ボランティアを“良いこと”だと定義することはどうなのでしょう。
- ・ボランティア活動が人と人をつなぐ方法のひとつだと思うので、もっとボランティアのことを知りたいと

- ・ボランティアは社会的に慈善活動で敷居の高いものと捉えられているように考えられますが、人間皆同じで、お互いに助け合って相互的に向上していくものと考えれば、やって当然、できて当然のことだと思います。
- ・障害を持っている人でも福祉を勉強していたり、ボランティアに興味を持っている方は多くいます。なので、本当の意味で、誰でもできるボランティアが広がっていったらなと思います。
- ・ボランティアをしていて、様々なことを知ることができ、いろいろな角度から物事を見るようになれたと思います。
- ・ボランティアをするようになり、昔と比べて視野が広がった。
- ・対人ボランティア(外出支援など)を必要としている方はたくさんいます。もっともっとボランティアをする人たちが増えていけば良いなと思います。
- ・円滑にボランティアをやりたい人間とそれを求めている人たちが通じるシステムを作る必要があると感じます。
- ・情報が少ない。どのようにボランティアをしたらいいかわからない。きっかけがない。
- ・ボランティアを通して、「人のため」が次第に責任感から負担になっていることが最近の悩みです。
- ・理由はどうあれ、ボランティアは必要なこと。理由にきれい、きたないもないと思います。
- ・ボランティアに興味があってもできない方も多いのではないかと思います。
- ・ボランティアをしたいと思っている人と活動を結びつけることの難しさを最近よく感じます。
- ・どこまでやったらよいかかわからない。私ならボランティアの立場で子どもを叱ってはいけないと思い、気を遣います。
- ・ボランティアをしてみたいが、どうすればいいのかわからなかったり、きっかけがないという人が多いように感じます。もう少し身近な存在になればと思います。
- ・個人や家族など、小規模で活動しているとしんどくなりやすいと思いました。ボランティア同士で支えあえたらいいと思います。
- ・無償行為の部分ばかりが強調されすぎているのは不幸。
- ・ボランティアって何のためにやるのかと思うことがある。他人のためと思うが、やっぱりどこかで報われたいと思うから。
- ・ボランティア活動を通して、自分の身になることがしばしばあったので、他者や社会に貢献するという気持ちや自己犠牲の気持ちを持たずとも有意義な時間を過ごすためだけに参加するのも良いと思います。
- ・ボランティアというのは、自ら進んで行うもので、そこに保険がかかるのもおかしいし、公に情報を出して必要な人を集めるのもおかしい。
- ・ボランティアをたくさんやっているのですが、ボランティアの意義をよく考えます。
- ・人との交流も広がり、時間も有効に使えるので好きです。バイト、学業で余裕があればしたいです。交通費を出してもらえるのがありがたい。「多くの人が、細く長く続けられること」が大切だと思います。
- ・施設の方はボランティアに来てくれてありがたうって言うってくれるけど、自分が楽しくて行っているのだからこちらこそありがたうございますという気持ちになる。行きたいけど、行けない時はモヤモヤする。
- ・ボランティアには一定の責任性と義務が発生するものであるということを最近考えています。
- ・自らやりたいと思わないので、内申書目的のボランティアは、ボランティアを受ける方に失礼なことだと思います。
- ・自己満足ではないボランティア、真心を込めたボランティアをしてみたい。形だけでは意味がないと思う。
- ・やったらやりっぱなしはどうかと思う。
- ・心が強い人、芯のある人がボランティアをしているのだと思う。あと時間のある人。
- ・興味はあってもなかなか機会がないので、様々な情報提供や実際にボランティアを始めるための後押しなどが充実してきたらもっと良いだろうなと思います。
- ・私は正直ボランティアのことをあまりよく思いません。賃金が発生しなければ、どうしても“上下”のようなものができるように思うからです。
- ・ボランティアを通して、ボランティアをしている人がスキルアップできるように考えてみると、モチベーションが上がりもっと多くの方がするようになるのではないかと思います。「手伝ってあげてる」という意識を持ってボランティアをすることは続かないし、上から目線なのであまり良いとは思いません。
- ・また、やっていきたいです。
- ・とても閉鎖的なイメージ。情宣しているだろうが、現実には大衆に届いてなければ意味がない。情宣強化が必要。
- ・今後も自分なりにできることを取り組んでいこうと思います。
- ・ボランティアに興味がある人とない人で、差がありすぎる。なぜ、ボランティアが必要なのか、どのような種類があるのかなどを情報提供することが大切だと思う。

- ・自分のお金を使ってまでもやるほどのことではないと思いました。
- ・積極的に活動に参加している人たちを尊敬しています。
- ・ボランティアは人のためでもあります、何より自分のためにすることだと思います。
- ・ボランティアにはいろいろな施設があって、人との交流がすぐ今後のためになると感じました。
- ・ボランティアは偽善だとか、自己満足だとか言う人がいるけれど、ボランティアがあるからこそ成り立っていることもたくさんあるし、ボランティアに参加する人がもっと増えればいいと思います。
- ・続けられる制度。また参加したいと思えること。
- ・新しい言葉を作ったらいいと思います。
- ・ボランティアをこれから若い人たちに。
- ・自分がしたいと思うボランティアがある人は、ボランティアに参加すると思います。
- ・ボランティア活動に参加しなくても、日常生活の中にはやれることはたくさんあると思います。人助けというよりは、お互い様という考え方の方がボランティアだと思います。
- ・ボランティアに参加したことがないですが、将来、年を取ったらやりたいと思っています。
- ・ボランティアをしようとしてもみんなボランティアのやり方などがわからないと思います。
- ・ボランティア募集をもっと目につくようにしたらいいと思う。
- ・やりたいとか参加したいとは思わないが、誘われたら参加する。
- ・ボランティアに必要なこととは？
- ・とにかく情報が少ない。
- ・自分に時間があれば、もっと参加したい。
- ・ボランティアをするということは、自分の心の成長につながっていると思います。
- ・いろいろな人たちとの関わりの中で、とても勉強になります。
- ・発達障害の子どもにつくボランティアでは、初め何をどうしたら良いかわからないので、その子の状況や学習方法を研修させてほしいと思いました。しかし、とても良い経験だと思います。
- ・ボランティアを行うことで、得られる経験はとても大きいです。
- ・ボランティアを提供してくださる方の意欲、求めているものによって、私たちの意欲も高まります。
- ・ボランティアをするという意識にしても活動にしても、とても難しいことだと思う。でも、そこから自分自身得ることもたくさんあるし、活動にもいろいろな形があると思うので、自分の考えを深めて、できることをしていけたら良いと思う。
- ・中途半端なボランティアは、逆に迷惑になることもあると思う。
- ・興味はあっても参加しづらい部分も多いと思う。気軽に輪に入れるような空気が必要。
- ・子どもの頃からもっとボランティアに身近に触れることができるようにすれば良いと思う。そうすることで、若者にもボランティア精神が広がると思う。
- ・ボランティアと仕事の差異が、報酬の出所以外、または有無以外にどんな違いがあるのかわからないので、明確な見返りのある仕事の方に時間を割くのは当然。
- ・ボランティア活動の中には大変なものもたくさんあると思いますが、する側も受ける側も楽しんで、またやりがいのある活動が出来たらいいと思います。これからもできる範囲で活動を頑張ろうと思います。
- ・もっとボランティアが身近なものに感じられる世の中になったらいいと思います。
- ・興味はあるが、情報が少ない気がする。
- ・未知の世界。
- ・やりたい人がやりたい時にやるべき。